**年間指導計画【５歳児】**事例６

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 期 | | Ⅰ | | Ⅱ | | | Ⅲ | | Ⅳ | | Ⅴ | | |
| 月 | | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 |
| 幼児の姿 | | 園生活に親しみ安定していく時期 | | 生活の仕方や決まりがわかり、自分で遊びを広げていく  時期 | | | 友達とともに生活する楽しさを知っていく時期 | | ・友達との関係を深める時期  ・自己の力を十分に発揮して生活に取り組む時期 | | ・友達同士で目的を持って園生活を展開し、深  めていく時期  ・就学を意識する時期 | | |
|  | | 〇新しい生活に喜んで参加する姿や不安になり、泣いたりぐずったりする幼児がいる。  〇気に入った遊具や場所を見つけて、遊ぶ姿が見られる。  〇身近な動植物や小動物を見たり触れたりすることを楽しむ姿が見られる。 | | 〇友達と関わりながら遊びを楽しむ姿が見られるが、遊具や用具の貸し借りでトラブルになることもある。  〇遊びの後の片づけや手洗い、うがいなどに気づき取り組もうとする姿が見られる。  〇朝顔、ひまわり、夏野菜、セミなど夏の動植物等に興味をもって触れようとする。 | | | 〇夏休み明けで生活リズムが取り戻せない子もいる。  〇遊びや活動の中で、友達と力を合わせて取り組もうという気持ちがみられる。  〇運動的な遊びが盛んになり、チャレンジ遊びやルールや勝敗に関心が高まっている。 | | 〇友達とイメージを共有し合い、相談しながら遊びを楽しんでいる。  〇課題に向かって最後まで頑張ろうとしている。  〇社会事象に関心を持ちはじめ、話題にするようになる。 | | ○生活や活動に見通しがつくようになり、物事に積極的に取り組むようになる。  〇活動に集中する時間が長くなる。  ○文字や数を使ったゲームを楽しんでいる。  ○もうすぐ一年生になるという自覚を持ち、自主的に行動しようとする姿が見られる。 | | |
| 知識・技能の基礎  思考力・判断力・表現力等の基礎  学びに向かう力・人間性等 | 〇ねらい  ・内容 | 〇喜んで登園し、教師との関わりの中で、園生活の楽しさを味わう。  ・教師や友達と触れ合い、安心して遊んだり、誘い合ったりする。  ・教師との関わりの中で、楽しい生活を経験していく。  〇教師や友達との生活を喜び、園生活の仕方を身につける。  ・園生活に必要なきまりがあることに気づき、自分から守ろうとする。  ・生活の仕方がわかり、自分でできることはしようとする。  〇いろいろな遊びに興味を持ち、遊びの楽しさを味わう。  ・自分のしたいことを見つけて遊ぶ。  ・身近な遊具や用具に触れ十分に体を動かして遊ぶ。  ・いろいろな素材や材料を使って、思いのまま描いたり、作ったりすることを楽しむ。  〇身近な動植物に興味や関心を持つ。  ・園庭の草花や小動物に触れたり遊んだりする。 | | 〇気の合う友達と好きな遊びを楽しみ、自分なりに考えたり工夫したりして遊びを広げていく。  ・気の合う友達と同じ遊びを経験する中で、一緒に遊ぶ楽しさを経験する。  ・感じたこと、考えたことを友達と一緒にいろいろな方法で表現する。  ・遊びの中での意見や感情の行き違いの中で、相手の気持ちや考えをわかろうとする。  ・自分の言いたいことをわかるように話すとともに、友達の話すことにも関心を持ち、よく聞く。  〇自然や身近な環境に触れ、見たり試したり考えたりして遊ぶ。  ・身近な用具の使い方に慣れ、安全に遊ぶ。  ・風の音や雨の音、身近にある草や花の形や色など自然の中にある音、形、色などに気付くようにする。  ・大型積み木、砂、水遊びなどの様々な活動の中で、その特徴や性質がわかって遊びを楽しむ。  ・見たこと、考えたことをいろいろな材料を使って、工夫して表現する。  〇身の回りのことや体に関心を持ち、健康に必要な習慣を身につける。  ・進んで戸外の遊びに参加して十分に楽しみ、適切な休息の取り方に気づく。  ・教師や友達と食べることを楽しみ、食べ物への興味や関心をもつ。 | | | 〇友達とイメージを出し合いながら遊びを楽しむ。  ・気の合う友達と個々の思いや力を出し合いながら、イメージを共有して遊ぶ。  ・友達と一緒にやろうとする気持ちをもち、同じ目的に向かって最後まで取り組む体験をする。  〇自分の目当てに向かって挑戦し、やり遂げようとする。  ・目当てに向かって自分の力を十分に出して取り組む。  〇身近な自然や事象を見たり、接したりして、考えたり、感動したりすることを楽しむ。  ・敬老の日をイメージして身近な人々との触れ合いを楽しむ。  ・身近な動植物に触れ、遊んだり、観察したりして興味を持って親しむ。  ・日常生活の中で、数量、図形、時間に関心を持ち、生活の中で使って遊ぶ。  〇感じたこと、考えたことを様々な方法で表現する。  ・体験したり、感じたりしたことを言葉で表現することを楽しむ。  ・遊びに必要なものを、適切な材料を考えて使い、工夫して作ったり、飾ったりすることを楽しむ。 | | 〇遊びや生活の中で、共通の目的を見出し、工夫しながら活動に取り組む。  ・戸外遊びに意欲的に取り組み、友達と一緒に遊びを発展させる。  ・健康な身体づくりに関心を持ち、好き嫌いを減らすなど健康な生活の習慣を身につける。  ・遊びの進め方を友達と話し合い、協力したきまりを守ったりして遊びに取り組む。  ・身近な自然の美しさや季節の移り変わりに親しむ。  ・自然物を使って様々な遊びを楽しみ、素材の感触や物の質などに気づいたり調べたりする。  ・自然の生活に関わりの深い情報や、地域の人々に関心を持って関わり、親しみを持つ。  〇自分たちで考えたことを遊びの中で実現したり表現したりする。  ・生活の中の言葉や文字・記号に関心を持って使う。自分たちの表現したいことを伝える手段として、取り入れて遊ぶ。  ・友達とやりとりを十分にし、思いを伝え合う。  ・身近な生活の中から想像を巡らし、話したり絵に描いたり遊びに取り入れる。  ・様々な素材や用具を利用してイメージを実現しようとする。  ・絵本や物語などに親しみ、想像を豊かに膨らませたり表現したりする楽しさを味わう。 | | 〇自分らしさを大切にしながら、協力して遊びや生活を進めていく充実感を味わう。  ・進んで生活や行動にけじめを持つ。やっていいこと、悪いことを自分で考えて行動する。  ・寒さに負けず、十分に体を動かし、いろいろな運動遊びに取り組む。  ・自分たちでルールを決めたり、遊び方を考えたりしてみんなで楽しむ。  〇身近な事物や事象に関心を持ち、興味をもってかかわったり、考えたりして、生活を広げていく。  ・園生活の中で生活に見通しを持ち、時間を意識して行動する。  〇友達といろいろな活動に楽しんで取り組みながら自分の思いや感じたことを豊かに表現し合い、互いの成長を喜び認め合う。  ・様々な出来事の中で、イメージを膨らませ、感動したことを伝え合う。  ・考えたことや感じたことを相手にわかるように話す。また、相手の話の内容を理解し、注意して聞く。  ・簡単な標識や文字などに関心を持ち、日常生活に取り入れて使う。  ・入学への喜びや期待を膨らませ、意欲的に生活する。 | | |
| □  環  境  構  成  ◎  教  師  の  援  助 | | □興味をもって自分から動き出したくなるような、なじみのある遊具を用意し、すぐに遊び出せるようなコーナー、遊具などをあらかじめ設定しておく。  □のびのびと安定した気持ちで生活ができるように活動の流れに沿って時間や場を設定し、ゆとりが持てるようにする。  ◎幼児と一緒に遊ぶ中で、喜びや不安など一人一人の思いを受け止め、その子のペースや持ち味を知る。  ◎遊び場や遊具の扱い方などを丁寧に伝えていく。 | | □気候や気温の状態に応じて子どもの健康に配慮した遊びを行えるような環境構成をしていくようにする。  □身近な自然を触れあう中で、自分たちの興味や疑問を追及したり、継続して成長を見守ったりすることができる環境を工夫し、生命の大切さに気づくことにつながる様々な体験ができるようにする。  ◎友達関係を深めるために仲間になったりアイディアを提供したり、相手の気持ちを感じ取ることができるように配慮したりして、状況に応じた援助をする。  ◎幼児同士の気持ちの行き違い、葛藤に十分に付き合い、幼児が自分で気持ちの切り替えをできるように援助する。  ◎いろいろな遊びの中で、基本的な動きや技能を十分に経験できるように配慮し、一人一人の発達や生活を見通して援助する。  ◎自分の健康や体について関心を持ち、食べ物、運動、生活リズムの大切さなどを幼児自身が気づいて理解するよう援助する。 | | | □興味や活動の意欲の高まりを受け止めて、十分に力を発揮できるように、園の内外の場や地域などの利用を考える。  □幼児と相談したり、協力したりしながら、自分たちで生活を組み立てることができるよう、十分な時間を取れるようにする。  □力いっぱい運動遊びに取り組み、おいしく食事がとれるようにする。  ◎活動の意欲の高まりとともにでる競争心、達成感を認め、自信が持てるようにする。  ◎日々の様々出来事について一人一人の気持ちに添いながら、場面や機会をとらえ内容によっては周囲の仲間に伝えたり、クラスで考えたりする。  ◎夏の生活からリズムを立て直し、健康で安全な園生活が送れるようにする。 | | □一人一人の活動への多様な取り組み方を受け止め、知的好奇心や探求心が満足できるように、豊かな環境を用意する。  □体全体で自然に触れ、自然の中での遊びが満喫できるような場や機会をつくる。  ◎クラスの中で一人一人のよさを認め合い、幼児同士のつながりがさらに深まるように援助する。  ◎個々から出てきたイメージや膨らんだイメージをまとめて実現できるように援助して、自分たちで取り組んだという充実感が味わえるようにする。  ◎生活に予測が立てられるようになった子どもたちが、自分たちで考えて進めていく活動を信頼し、実現できるように援助し、自信をもてるようにしていく。  ◎感染症予防、手洗い、うがいの大切さなどを伝え、健康に過ごせるようにしていく。 | | □クラス全体で活発に取り組んだり、自分たちで遊びを計画したり発展させたりする場を用意する。  ◎時間を大切にし、園生活を振り返り、気の合った仲間といる楽しさやクラス全体がつながっている心地よさを幼児と共に味わえるようにする。  ◎クラス一人一人が大切な仲間であり、かけがえのない存在であることを感じ取らせる。  ◎生活習慣が身についているか、自分たちでできるようになっているかを見直していく。  ◎園生活を通じて培われて力や、一人一人が自信と誇りを持って就学を迎えられるようにする。  ◎就学に向けてスムーズに小学校生活に移行できるよう園生活のリズムを整えていく。 | | |
| 園行事  連携・交流 | | ・入園式・身体測定・交通安全指導  ・誕生会・家庭訪問・春の遠足  ・避難訓練 | | ・健康診断・プール開き・保育参観日・学級懇談会  ・保幼小交流会・１学期終業式・夏休み | | | ・2学期始業式・祖父交流会・身体測定  ・運動会 | | ・秋の遠足・芋ほり・芋パーティー・避難訓練  ・就学時健康診断・保幼小交流会・生活発表会  ・お楽しみ会・お楽しみ会・2学期終業式 | | ・3学期始業式・身体測定・個人面談・節分  ・カレーパーティー・ひなまつり・お別れ遠足  ・小学校体験入学・修了式 | | |